

令和 2年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2234

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B37	新型コロナウイルス感染症対策事業		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費	
事業期間	令和 2年度	根拠法令	警察法		宣言項目			
					分野施策	020410 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
1	事業概要		5 事業説明					
	<p>新型コロナウイルス感染症が蔓延する中で、多人数を収容する留置施設、狭い個室空間の中で対象者との対面対応を必要とする取調べ室、少年補導室及び警察安全相談室における感染防止は、警察として重要な課題である。</p> <p>各業務において必要な感染防止対策を講じ、警察官等の感染リスクを抑えることにより、警察力の維持確保を図る。</p> <p>(1) 留置施設における感染拡大防止 (2) 取調べ室における感染防止対策 (3) 少年補導室及び警察安全相談室における感染防止対策</p>		<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 留置施設における感染拡大防止</p> <p>(7) 留置施設改修 12施設 感染の疑いのある被疑者を留置する場合に備え、他の被留置者と物理的に隔離するため空間の整備、飛沫感染防止用のポリカーボネート板設置など、各施設において必要となる改修を実施する。</p> <p>イ 取調べ室における感染防止対策</p> <p>(7) 飛沫感染防止遮蔽板の整備 (全警察署及び本部関係施設) 対象者と対面対応する取調べ室の机上に遮蔽板を設置し、飛沫感染防止を図る。</p> <p>ウ 少年補導室及び警察安全相談室における感染防止対策</p> <p>(7) 飛沫感染防止遮蔽板の整備 対象者と対面対応する少年補導室及び警察安全相談室の机上に遮蔽板を設置し、飛沫感染防止を図る。 ・少年補導室: 34警察署 ・警察安全相談室: 38警察署及び本部関係施設</p> <p>(2) 事業計画 令和2年度末までに整備</p> <p>(3) 事業効果 現場で活動する警察官の感染防止対策を講じ、警察力を維持確保することにより、県民の期待に応える力強い警察活動を推進する。</p>					
2	事業主体及び負担区分 (国5/10、県5/10) (県10/10)							
3	地方財政措置の状況 なし							
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし							
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金	県債				
決定額	72,074	45,602	472	26,000			0	137,097
現計額	65,023	64,765	258				0	